



『ホワイトタイガー ナチス極秘戦車・宿命の砲火』(2012年)
«Белый тигр»

出演：アレクセイ・ヴェルトコフ、ヴィタリー・キシチェンコ、ヴァレリー・グリシュコ、ウラジーミル・イリインほか。第二次世界大戦末期、ドイツ軍の戦車「ホワイトタイガー」とソ連軍T-34/85が繰り広げる死闘を描く。



『アンナ・カレニナ ヴロンスキーの物語』(2018年)
«Анна Каренина. История Вронского»

出演：エリザヴェータ・ボヤルスカヤ、マクシム・マトヴェエフほか。文豪L・トルストイの名作をベースにヴィケーンチ・ヴェレサーエフの日露戦争文学の要素を交えて描くシャフナザーロフの「アンナ・カレニナ」。

映画ファンの熱望にお応えし、ロシア映画の巨匠、カレン・シャフナザーロフ監督の作品を集中上映。
独創的な世界観をうつす旧作や絢爛豪華な最新作まで、2日間にわたり4本の大作をお楽しみください。

シャフナザーロフ 映画祭2021

浜離宮朝日ホール小ホール 入場料1日1000円

(都営大江戸線「築地市場」A2出口すぐ)

2021年9月9日(木)

15:00-16:44「ホワイトタイガー ナチス極秘戦車・宿命の砲火」(2012年) 104分

17:00-19:17「アンナ・カレニナ ヴロンスキーの物語」(2018年) 137分

お問い合わせ：ロシアン・アーツ ☎03-5919-1051

主催／ロシア文化フェスティバル IN JAPAN組織委員会

後援／ロシア連邦文化省、駐日ロシア連邦大使館、ロシア連邦文化協力庁、ロ日協会、INARTEX、ロシアン・アーツ

協力／モスフィルム、パンドラ

10日(金)

15:00-16:28「ジャズメン」(1983年) 88分

16:45-18:28「ゼロシティ」(1988年) 103分



『ジャズメン』(1983年) «Мы из джаза»

出演：イーゴリ・スクリャル、アレクサンドル・パンクラトフ＝チョールヌイ、ニコライ・アヴェリウシキンほか。舞台は1920年代。ジャズを熱く愛した若者たちを描く音楽喜劇。名声を求めてモスクワに向かい、数々の困難を乗り越えてゆく。



『ゼロシティ』(1988年) «Город Zero»

出演：オレグ・バシラシヴィリ、レオニード・フィラトフ、ウラジーミル・メリショフほか。出張で地方都市に行き、奇妙な事件に巻き込まれていく主人公を通じ、我々が慣れ親しんでいるこの世界の人間関係を諷刺的に描くアヴァンギャルド作品。